

# 高齢血液透析導入患者における短期型バスキュラーアクセス使用と予後の関連性についての検討

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

## 1. 研究の対象

2013年1月～2016年8月に当院で血液透析を導入された方

## 2. 研究目的・方法

高齢の新規血液透析導入患者さまを対象として、緊急的な短期留置型カテーテルの使用に至った背景因子を、すでに得られている診療録の情報から検討します。また、緊急的な短期留置型カテーテルの使用の、生命予後や日常生活動作の変化への影響について検討します。研究期間は2021年3月までです。

## 3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

## 4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、体重、病歴、透析導入までの処置、日常生活動作、血液検査結果、尿検査結果、画像検査結果、血液透析導入時の短期留置型カテーテルの使用の有無、血液透析導入後の転帰 等

## 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

日高 寿美

湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 TEL 0467-46-1717 (代表)

(2020年3月4日作成(第1版))